

DS252 データレコーダ

DATA RECORDER

DIN 96

RoHS



●CFカードに大量記録

インジケータの重量データや荷重データ、DS252の統計演算データをCFカードに大量記録。128MBのCFカードでロール紙約400本分*記録可能。カードがないときも内部メモリにロール紙1本分*以上保持が可能。
※弊社製レコーダM252Bとの比較(ロール紙1本に8000行印字が可能)

記録データはCSV形式

型式構成

DS252 □

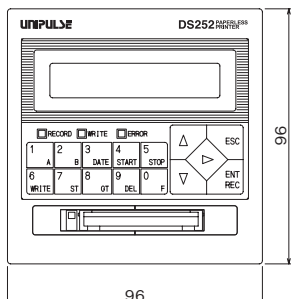
①基本型式

②インターフェイス

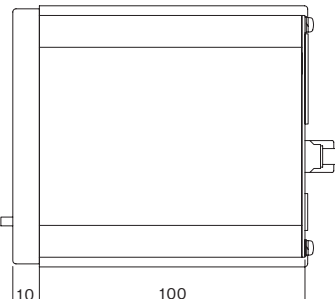
記号	インターフェイス
無記号	標準仕様:SI/F(2ch)
↓下記より標準仕様に1機能のみ追加可能	
232	RS-232C
BCI	BCD入力

外形寸法

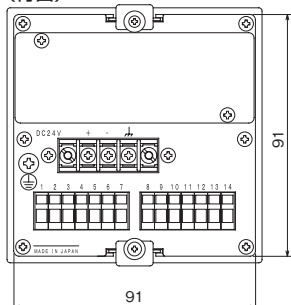
(正面)



(側面)



(背面)



●銘柄テーブル機能

銘柄名は6桁まで、英数字、カタカナ、記号で表記できる。銘柄毎の分類集計が各チャンネル最大100種類可能。

●高度な統計演算機能

記録データの合計、小計、最大、最小、平均、標準偏差などの演算機能を搭載。また、度数分布により、データのばらつきの程度を把握することができる。

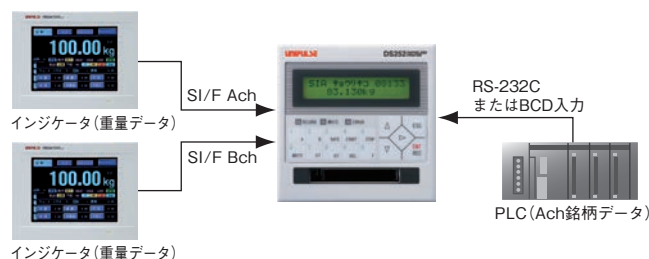
●パソコンによる銘柄名登録

DS252の銘柄名をCFカードに保存可能。また、逆に、CFカードに保存されている銘柄名をDS252に読み込むこともできる。

●選べるインターフェイス

SI/Fを標準で2ch装備。経済的な2連記録が可能。また、オプションにRS-232C、BCD入力を用意。様々な機器のデータを記録できる。

■使用例/オプションの銘柄データ、インジケータの重量データを記録



キースイッチからの入力により、Ach、Bch共に銘柄付きの重量データとして記録できる。Achの銘柄データはオプションからも入力可能。

仕 様

カードスロット部	カード仕様	コンパクトフラッシュカード(TYPE IまたはTYPE II)
	供給電源	5V
	使用可能カード	512MB以下(FAT16)
	ファイル形式	CSVフォーマットのテキストファイル
	ファイル名	ddhmmss.csv (dd:日, hh:時, mm:分, ss:秒)
	ファイル書き込み方法	キースイッチ(WRITE→ENT)による書込 キースイッチ(GT→ENT)による書込 リアパネル入力(WRITE端子)による書込 リアパネル入力(GT端子)による書込 内部メモリフルによる書込 記録回数設定による書込 設定時刻による書込
表示部	16桁 2行 モノクロ液晶表示器	字高4.3mm
主な機能	記録方法	キースイッチ(REC)による記録 リアパネル入力(REC端子)による記録 自動記録指令による記録(SI/F, RS-232C) インターバル設定による自動記録(1~9999秒)
	記録内容	日付、時刻、計量値、単位、状態、銘柄(6桁)、 回数(1~9999回)、小計(9桁)、合計(9桁)、パッチトータル、 最大値、最小値、平均、標準偏差、レンジ(最大-最小)、 度数分布、エラー、オーバー
インターフェイス	SIF:2線式シリアルインターフェイス(標準で2ch装備) BCI:BCD/パラレルデータ入力インターフェイス(オプション) 232:RS-232Cコミュニケーションインターフェイス(オプション) オプションは1機能のみ搭載可	
一般性能	電源電圧	DC24V(±15%)
	消費電流	150mA以下
	突入電流	10A(800μsec typ.)
	使用条件	温度 使用温度範囲:0~+40℃、保存温度範囲:-20~+70℃ 湿度 85%RH以下(結露不可)
	外形寸法	96(W)×96(H)×110(D)mm(突起部含まず)
	重量	約0.8kg
付属品	ミニドライバ	1
	BCD入力用コネクタ(BCD入力オプション搭載時)	1
	取扱説明書	1
別売品	CF128M: CFカード 128MByte	
	CF512M: CFカード 512MByte	
	CF-ADP: CFカードアダプタ(ATA TYPE II)	